

D-Code & OmegaCode&関連特許

As of 2025/02/25

1. 特許番号：第6261118号

特許出願人：溝口眞理子

Contents of applications : Basic 2-D code configuration

OmegaCode の基本図形の特許

2. 特許番号：第6422647号

特許出願人：溝口眞理子

発明の名称：二次元コード記録方法及び核二次元コードの読み取り装置

発明の主眼：OmegaCode の読み取り形態

3. 特許番号：第6732331号

特許出願人：溝口さとし

発明の名称：病理診断における検体取り違い防止システム

発明の主眼：検体にOmegaCode を付けて音声・テロップで取り違い防止

主導者：岸川正大博士主導の病理検査管理システム

【解決手段】 検体の標本情報を二次元コードに記録して、その基本的な情報を音声変換することにより、検体情報を音声にて作業者に通知し、取り違い等を防止するシステム。

4. 特許番号：第6858397号

特許出願人：溝口さとし

発明の名称：外国人旅行者向けバリアフリー観光用多言語情報システム

発明の主眼：パンフレット等にOmegaCode を媒介させてスマホにて、

画像・映像と連動して音声及び字幕テロップで多言語観光案内

【解決手段】 多言語情報システムを提供するソフトウェアをOmegaCodeに記録して紙媒体に印字し、多言語合成音声と映像情報及び多言語テキスト情報を予め使用するスマホにタグ付けしてダウンロードしておき、観光客は印字されたOmegaCodeをスマホのカメラで撮像することで、必要とする多言語情報の国語を選択でき、通信環境が無い場所でもソフトウェアにより自動的にスマホより音声、画像、テロップ出力可能な外国人旅行者向けバリアフリーの観光用多言語情報システム。

5. 特許番号：第6842109号

特許出願人：溝口さとし

発明の名称：大規模商業施設用多言語情報システム

発明の主眼：大規模商業施設パンフレット等にOmegaCode を媒介させて

VPN（パブリック・プライベート・ネットワーク）のサーバーより店舗情報を多言語

（30か国言語等）で、スマホ及び店内画面にて案内するシステム

【解決手段】 多言語情報システムを提供するソフトウェアをOmegaCodeに記録して紙媒体に印字し、多言語合成音声と映像情報及び多言語テキスト情報と英語版自動翻訳ソフトウェアを予めインターネットVPN上のサーバー部にタグ付けして保管しておき、外国人旅行者は印字されたOmegaCodeをスマホのカメラで撮像することで、必要とする多言語情報の国語を選択でき、ソフトウェアにより自動的にスマホより音声、画像、テロップ出力可能な外国人旅行者向け大規模商業施設用多言語情報システム。

6. 特許番号：第6788164号

特許出願人：溝口さとし 白阪琢磨

発明の名称：服薬支援管理システム

発明の主眼：薬の飲み忘れ、誤飲をOmegaCodeを媒介させて管理するシステム

主導者：白阪琢磨博士 公益財団法人エイズ予防財団 理事長

【解決手段】患者の服薬情報は個人の非公開の情報であり、その個人情報を高密度二次元コード（OmegaCode（登録商標））に記録して、前記高密度二次元コード（OmegaCode（登録商標））は服薬支援管理システム専用のヘッダ構造とし、専用の読み取りソフト以外は読み取り不可能として個人情報を保護し、前記高密度二次元コード（OmegaCode商標登録）専用デコードソフトウェアを用いて光学的な手段で読み取り、合成音声にて音声出力およびテキスト変換して字幕テロップ表示も出来る構造とすることで、健常者の患者のみならず視覚障害者には音声情報、聴覚障害者には字幕テロップにより服薬情報を発信することが可能となる。

7. 日本特許：7121401号

米国特許第11,328,048 US号

特許出願人：溝口さとし

発明の名称：電子カルテ用データベース・サーバへのログイン方法

発明の主眼：OmegaCodeにタイムスタンプ・タイムリミット・GPS位置情報を組み込んで表示させることにより、守秘性を高めたデータベースのログイン方法

【解決手段】

携帯端末に高密度二次元コードを作成する機能を具備し、高密度二次元コードに電子カルテ用システムへのアクセス情報、タイムスタンプも記録して、高密度二次元コードをタイムスタンプの時刻情報に同期して変形生成表示させて、高密度二次元コード認証用読み取りスキャナにより、生成された高密度二次元コードを読み取ることにより、セキュリティに配慮した電子カルテ用システムへのログインが可能となる。

8. 米国特許第11,755,857号

日本特許：7460113号

特許出願人：溝口さとし

発明の名称：二次元コードエンコーダ D-Code

発明の主眼：フローッピーDISK並みの記録容量を持ち、リバースエンジニアリング及びスクリーンショット不正解析を防止する機能を持ったセキュリティコード
ポリゴン多面立方体の裏表に記号はりつけにタグ付けして貼り付けて、
またポリゴンを重ねて記録表示させる機能を持たせたアルゴリズム

9. 日本特許番号：7121411号

特許出願人：溝口さとし

発明の名称：二次元コードエンコーダ及び教育用二次元コード読み取り装置

発明の主眼：多言語教育における合成音声及び二次元コードの活用により、
効率的な言語教育の実現に寄与する。